



教会だより

〒400-0032 山梨県甲府市中央2-7-10
Tel 055-237-2531 Fax 055-237-2507
<http://catholic-kofu.com>
発行 甲府カトリック教会広報委員会

神父のつづやき

カトリック甲府・塩山教会
主任司祭 白木 信一

横浜教区における司祭の人事異動は何年かごとに大きな異動がある。今年も大きな異動となってしまった。山梨地区においては、四人の司祭のうち三人が異動となり、山梨地区の司祭は3人となる。司教様の言によると、「大異動の年ではなかったが結果的にそうなった」とのこと。そこにはやむを得ない状況がある。死亡される司祭や、病気で倒れる司祭が続出すると、そこだけ埋めれば良いというわけにはいかない。全体を考えてということになると、いろいろなやりくりが必要となり、このような結果となる。

韓国のある教区のように、一教区で千人ほどの司祭がいるのであれば、横浜教区においても穴埋めだけで済むのだろう。しかし、残念ながら教区の現状はそうではない。それでも、日本の他の教区に比べれば恵まれているほうである。そのことをどれほど教区民の皆さんは理解しているのだろう。

各小教区に常駐司祭がいるという状況は、もうとっくに過去の話になっている。大きな小教区には必ず助任司祭がいた状況も、変わってきている。今まで自分の教会には常駐司祭がいたのに、今はいないといった教会もある。さらには、今後も自分の教会に常駐司祭が派遣されるという確実な保証はない。こうした状況をどのように捉えているのだろう。

司祭がどのように誕生するのかについて、どこからか自然と誕生すると思っている方々は、さすがにもういらっしゃらないと思うが、では自分たちの教会から司祭をとという思いはどれほどあるのだろう。自分の教会に司祭が常駐して欲しいとの願いがあるのであれば、司祭の召命のことをもっと真剣に求めていいのではないだろうか。それも他の小教区や地区に求めるのではなく、自分たちの小教区からとか自分たちの地区から召命があるようにと求め、その実現のためにできることから始めることが必要ではないだろうか。

主日のミサによく来る青少年に、「あなた神父になりなさいよ」とか「神父の道を考えてみない」と声をかけ、勧誘すればいいというものでもない。青少年によっては、ミサに行く度に「神父に --- 」という話になるので、教会に行くのが嫌になる者もいるので逆効果になることもある。まずできることは、共同体で司祭の召命のために祈るということではないか。一粒会会員だけのことではないのである。

甲府教会では第一日曜日から第四日曜日まで毎日曜日に外国語のミサがあるが、そのミサのための司祭も派遣できなくなる可能性も十分あるのである。復活祭後の人事異動でエクソール神父は異動するが、彼に代わる英語のミサ担当者は決まっていない。

最後に、私にとって、小教区共同体で「召命の祈り」を唱えていない教会は、残念ながらこの甲府教会が初めてである。

お知らせ(4月)

1. 帰天

(1) アグネス 鈴木様 (享年 82 歳)

2月26日 ご逝去され、葬儀ミサはイエスのカリタス修道女会甲府修道院で
3月1日に行われました。

故人の永遠の安息をお祈り致しましょう。

(2) マリア田坂春美様(享年71歳)(峡南ブロック)

マリア田坂晴美様がお病気でご療養されておりましたが3月3日早朝に
ご逝去されました。

故人は、医師として長年にわたり多くの子どもたちの命を救った後、
20数年にわたり療養をされ、ご自身の苦しみを捧げられて祈りの生活を
送っておられました。

長年の苦しみから解放され、御国に召された故人の永遠の安息をお祈りいたしましょう。
葬儀ミサは、3月7日 甲府教会で行われました。

2. 2018年信徒大会での皆様のご質問・ご提案への対応

2月11日に開催された2018年信徒大会で信徒の皆様からのご
提案、ご質問に対しましては3月11日開催の教会委員会で
話し合わせ、別添の通り決定致しました。

その内容等に関しましてご質問等がございましたらお手数でも教会委員会
正副委員長又は事務局までお問い合わせ下さるようお願いいたします。

3. 4月の早朝ミサ等

4月の早朝ミサ(6時50分)は、毎週火曜日、金曜日、土曜日に捧げられます。

なお、4月6日(金)は、初金のミサが9時30分から捧げられ、その後センターホール
で聖書を読む会が行われますので早朝ミサはお休みします。

また、都合により 4月24日(水)もお休みします。

4. 4月の教会学校・中高生会及び初聖体クラス

4月の教会学校・中高生会は、4月8日(日)と4月22日(日)にセンター2F 事務所で
行います。なお、4月8日は、新学期の始業式を行います。

また初聖体クラスは、4月8日(日)と4月22日(日)に行います。。

5. 典礼委員会

4月21日(土)9時から、センター2F 事務所で開催します。

6. 地域福祉委員会

4月15日(日)ミサ後、サンタ・ルチア講堂で開催します。
委員の皆さまのご出席をお願いいたします。

7. 青少年育成委員会

4月17日(火)10時からセンターホールで行います。

8. 女性会

4月はお休みし、5月6日(日)ミサ後、サンタ・ルチア講堂で開催します。

9. きずな

4月18日(水)10時から、センターホールで行います。

10. ピーターラビット

4月17日(火)13時30分よりセンターホールで行います。
詳細は、センター掲示板をご覧ください。

11. 「いのちへのまなざし」(日本カトリック司教団)の読書会(勉強会)

「21世紀の司教団メッセージ」として発行された「いのちへのまなざし」の読書会(勉強会)を4月10日(火)16時よりセンターホールで行います。
なお、当読書会は3月以降、毎月第2火曜日16時に行うことといたしました。
(問い合わせ先:南ブロック 田村照夫さん)

12. 映画「蟻の街のマリア」の上映会

「蟻の街のマリア」北原怜子さんは、戦後の荒廃の中、東京の隅田公園でホームレスの人々が「バタヤ」と呼ばれる廃品回収業を営む「蟻の会」に住み込み子どもたちとともに廃品回収を行いながら子どもたちの教育環境の整備等献身的な働きを行い28歳の若さで死去、その「福音的」生き方からフランシスコ教皇様は2015年1月に「尊者」に認定しました。

北原怜子さん没後60年経過した今日においても、子どもたちの経済的・精神的貧困問題は大きな社会問題であることから、この機会に映画とお話で北原怜子さんの生き方を学ぶために、甲府カトリック教会(青少年育成委員会)と子どもサポートやまなしの共催で上映会を次の通り企画いたしました。

近く、チラシもお配りしますが、お知り合いの皆さんをお誘いいただき、北原怜子さんの「いつくしみと愛」を分かち合いましょう。

・日時 2018年5月19日(土)13時から17時

- ・会場 甲府カトリック教会 サンタ・ルチア講堂
- ・内容 映画「蟻の街のマリア」の上映会と関係者のミニ講話
- ・入場 無料

13. 教会 売店系の募集

教会売店のお手伝いを募集いたします。

永らく閉店しておりました売店を再開することにいたしました。

つきましては売店のお手伝いをしていただけませんか。

お手伝いいただける方は、センターの掲示板にお名前をご記入ください。

当面は日曜日ミサの後から午後1時頃までの開店を考えております。

夫々のご負担が軽くなるように何人かで分担をして運営することを考えています。

詳しくはご応募いただいた方々にご相談をして進めたいと考えています。

ご不明の点は広報委員会平瀬までお尋ねください。

14. 関係団体などからのお知らせ

(1)NPO 法人やまなしライフサポート

①炊き出しの時間変更

炊き出しが4月より、夏時間になり、次の通り変更になります。

- ・調理 14時～
- ・食事 16時30分から

②市内見守りパトロール

4月22日(日)14時より行います。

ご参加される方は、センターにお集まりください。

(連絡先)080-5501-8191 事務局長 芦沢信)

(2)NPO 法人こどもサポートやまなし

①学習会

4月8日(日)、4月22日(日)13時30分～16時00分まで
山梨カトリック福祉センターで行います。

②ともだちひろば

4月14日(土)12時～16時00分まで

甲府カトリック教会サンタ・ルチア講堂で行います。

(お手伝い頂けるボランティアを募集しております。)

③運営委員会

4月17日(火)18時30分から甲府カトリック教会で行います

(問合せ先 事務局 木村 090-8031-9608)

④事例検討会

4月26日(木)18時30分より甲府教会センターホールで行います。

(3)山梨ダルクを支援する会

4月21日(土)12時より3支援会の交流会をサンタ・ルチア講堂で行います。

(以上)

塩山教会報について

塩山教会 広報係
津島 敦

今年度から塩山教会の広報を津島が担当することになりました。よろしくお願ひします。広報係は毎月発行する教会報を編集、発行することがもっとも大切な仕事です。そのために甲府教会と今まで以上に連携を深めていきたいと考えておりますので、皆さまのご理解、ご協力を願ひします。昨年まで、塩山教会報は広報の後藤さんが甲府教会報と塩山教会独自のお知らせを組み合わせて編集、印刷をしておりました。後藤さんには改めて感謝申し上げます。

今までの塩山教会報は、巻頭の神父様のことば、静修日やバザーなどの教会行事、こびっとプロジェクトの活動などは、甲府教会の発行する教会だよりと同じ記事で、これに塩山教会の典礼奉仕表など、塩山教会独自の記事を加えておりました。今年度からは、甲府教会の教会だよりをそのまま塩山教会でも配布することとし、塩山教会の典礼奉仕表などは別摺りで塩山教会のみのお知らせとすることにいたしました。甲府、韮崎、吉田の教会へは、毎月塩山教会報を郵送しておりましたが、今後は郵送をいたしませんので、ご承知ください。

塩山教会の信徒総会議事録、会計報告は塩山教会内のお知らせとしますが、塩山教会のトピックスなどは、甲府教会の教会だよりに掲載したいと思ひますので、広報担当をはじめとする甲府教会の皆様にはご協力のほどよろしく願ひします。

NOTICIA NA IGREJA

Pe. CHAN UONYON(AUXILIAR DO PAROCO)

Narrarei aqui um conto do Estado da America e Inglaterra. E a lenda das tres arvores. Esta lenda, as crianas da igreja da Korea, vea ou outra gostam de fazer apresentacao teatral o assunto e mais ou menos assim.

Antigamente havia no alto da montanha tres arvores e cada uma tinha o seu sonito. A primeira avore queria ser um bau mais precioso cheio de tesouros.

A segunda arvore wueria ser um navio grande para transporter reis e rainhas.

A Terceira arvore queria ficar no alto da montanha e crescer tanto que as pessoas ao olharem para ela levantassem os olhos e pensassem em dues.

Passou se tempos e as tres arvores foram corta das.

A primera arvore nao foi de acordo com o seu sonho, a cabou se transformando em um locho de animals coberto de fenos.

A segunda arvore nao se tornou um grande navio, virou um simples barco de carregar pessoas e peixes todos os dias.

A terceira foi cortada em grossas vigas e deixadas de lado.

Entao desiludidas e tristes ficaram a se lametar. Assim passou se muito tempo.

Um certo dia um jovem carpinteiro e sua esposa que estava a espera de um filho, entrou no cocho. Limparam direitinho e fizeram dai um berco para a crianca recém nascida. Neste momento a primeira arvore percebeu um tesouro muito precioso em si. O tesouro era o messias que for a colocada na caixa que se transformara.

Depois passaram se 30anos e um dia, uma pessoa no mar da galileia dentro de um pequeno barco exalave um grande rei. Neste momento, enfim a segunda arvore percebeu que havia se tornado num barco que levava um grande rei.

E mais tres anos se passaram, e um dia, no alto de montanha onde for a deixada de lado, a Terceira arvore novamente ficara em pe, em forma de cruz na colina da Golgota.

A Terceira arvore se tornou uma cruscificada vida sem esperanca, mas veio a

sustentar um grande pregador de palavras, e assim recebeu a Gloria.

As tres arvores cada qual de sua forma, foram sacrificadas mas no fim realizou se os seus sonhos.

Na origem da liturgia, estamos passamdo a quaresma. Na quaresma o que e importante e a cruz e a ressurreicao. Isto na ordem, nao e um acontecimento separado e sim um acontecimento unico. Ou seja a cruz e a ressurreicao e como a frente e o verso de uma moeda. Por isso um teologo diz que "a ressurreicao sem a cruz e uma ilusao, ressurreicao sem cruz e uma cegueira."

No entanto, mesmo sabendo desta realidade, a principio todos queremos nos livrar da cruz. Este e o character do ser humano. Seni se importer com isso, a grace de dues ultrapassa as verdades humanas e nos compreende.

Neste tempo de quaresma, mesmo que na nossa frente haja cruz, carregue sem se desviar dela.

Tenho a esperanca de que este seja o tempo de experimentar a grace de dues.

堅信の秘跡申し込み案内

カトリック甲府・塩山教会
主任司祭 白木 信一

今年は、11月4日（日）に甲府教会において堅信式が行われますが、甲府・塩山・韮崎の三教会合同堅信式の形で行われます。つきましては、堅信の秘跡を希望する方々へ下記のようにご案内します。

= 記 =

一、対象者

受堅時に高校1年生以上の洗礼、初聖体を受けている甲府・塩山教会所属信徒が基本的に対象となります。尚、甲府・塩山教会以外で洗礼を受けている方々は、ご自分の受洗教会が発行する「洗礼証明書」が必要となりますのでご準備ください。

一、申し込み締め切り日

対象となる信徒の方々に希望する方は、申込書に必要事項を記入の上、5月27日（日）までに主任司祭にお申し込みください。尚、高校生はシスター浦田が準備クラスを担当しますので、4月末日までにシスター浦田にお申し込みください。

一、堅信式に向けての準備クラスについて

準備クラスは11~13回ほど開催の予定ですので、必ず出席していただくようになります。テキストとして、『堅信への旅』（「カトリック横浜教区典礼委員会」版¥700+税）を使用しますので、各自購入していただくことになります。準備クラスは、7月ごろから始める予定ですが、はっきりした日程等は追ってお知らせします。尚、高校生はシスターが5月から開始の予定ですので、シスターにお申し込みの際にご確認ください。

尚、この件でお尋ねになりたいことなどありましたら、主任司祭にお尋ねください。

..... 申 込 書

洗礼名 : _____

氏 名 : _____

生年月日 : _____

現住所 : _____

国籍 : _____

受洗日 : _____

受洗場所 : _____

堅信名 : _____

(洗礼名と同じにする場合でもお書きください)

(堅信時の)

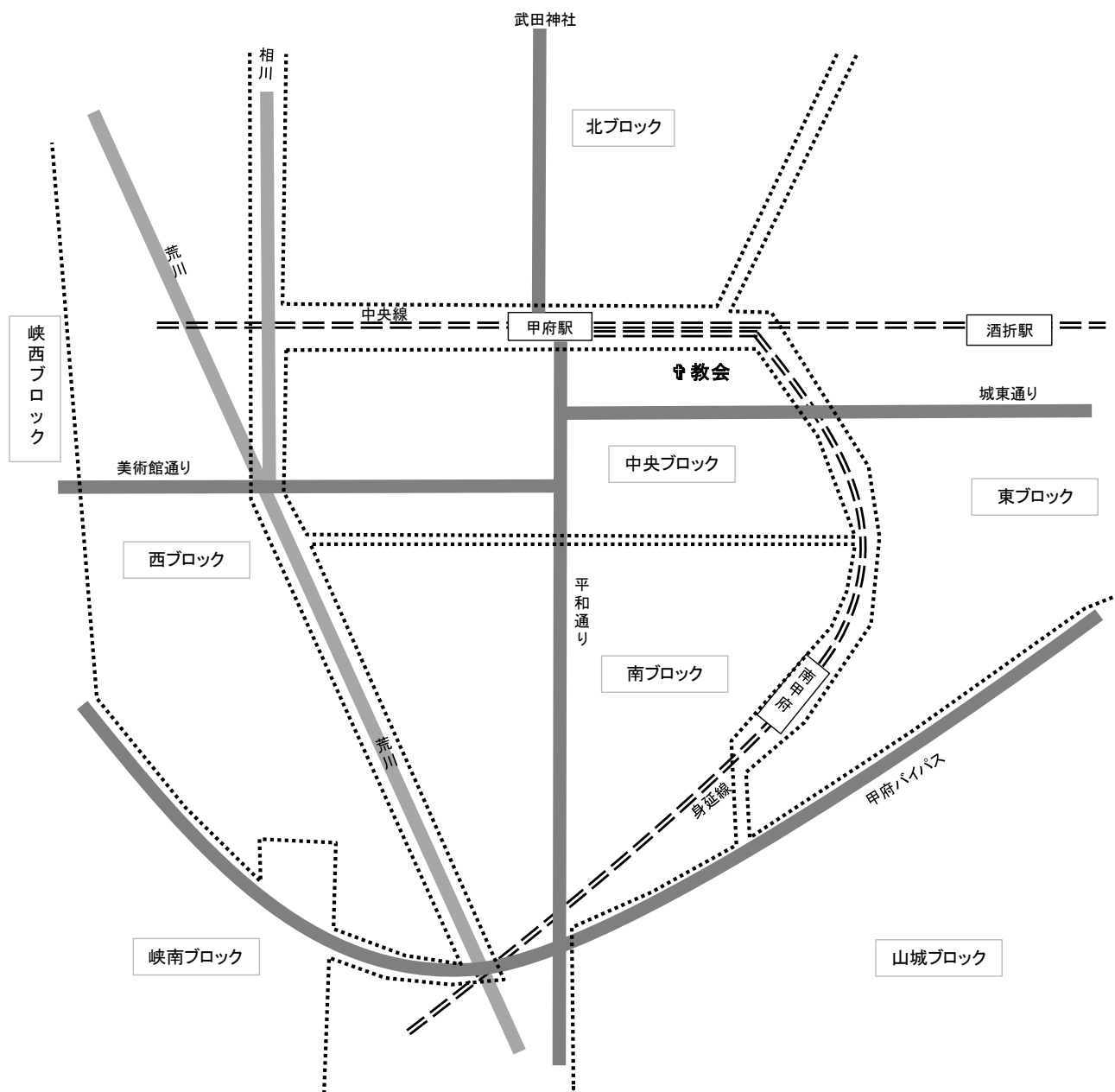
代父母名 : _____

私はどこのブロック？

甲府教会では地域を8つのブロックに分けています。

緊急連絡網、清掃当番、フリーマーケットへの取り組みなどはブロック単位で行っていただいています。

ご自分のブロックを確認してみましょう。



ブロック	ブロック長(敬称略)	該当町名
東	今井 勇	向町、川田町、国玉町、酒折、酒折町、桜井町、里吉、砂田町、善光寺、善光寺町、蓬沢町、横根町、和戸町、東光寺町 笛吹市以東の峡東地域
西	宮澤 賢治	荒川、飯田、池田、中村町、金竹町、上石田、貢川、貢川本町、下飯田、富竹新田町、長松寺町、徳行、下石田
南	山下 紀子	青沼、青葉町、伊勢、後屋町、大里町、太田町、大津町、上・中・下小河原町、国母、幸町、住吉、住吉本町、上條新居町、下河原町、南口町、宮原町、高畑、堀の内町、古上条町、湯田、若松町、高室町
北	山田 英美	朝日、大手、上・下帯名町、緑が丘、北新、武田、屋形、西田町、小松町、美咲、湯村、千塚、羽黒町、山宮町、大和町、天神町、富士見、上・下積翠寺、猪狩町、川窪町、黒平町、御岳町、高成町、竹日向町、平瀬町、和田町、高町、塔岩町、塚原町、宮前町、北口、音羽町、塩部、古府中町、草鹿沢町、岩窪町、愛宕町、元紺屋町
中央	池田 まゆみ	丸の内、中央、相生、宝、城東、寿町、朝気
山城	今井 繁	中町、上河原町、東・西下条町、西高橋町、西油川町、上・下今井町、上町、下鍛冶屋町、落合町、小曲町、小瀬町、増坪町、七沢町 旧中道地区以南の地域
峡西	原田 勇	甲斐市以西の地域
峡南	平田 彌榮子	昭和町以南の地域

✠ 今月の典礼奉仕表（４月） ✠

日	第一朗読	第二朗読	共同祈願奉仕	聖堂案内
4月 1日	今井(勇)	テラルス イイヤ (教会学校)	高原	武井
8日	遠藤	丸山(美)	広瀬	木村
15日	大木	御荘	山田	池田
22日	宮田	芦沢	大井	芦沢(マ)
29日	(国際ミサ)	(国際ミサ)	宮澤	木村

✠ 今月のこよみ（教会暦、行事等） ✠

- ・主日のミサ 日曜日10:30～、土曜日18:00～イエスのカリタス甲府修道院（ヨゼフ寮）
- ・平日のミサ 火・金・土曜日06:50～（但し初金のミサ 9:30～）

4月	1日（日）復活の主日	10:30 ～	ミサ(復活祭パーティーと張神父様送別会)
		15:00 ～	スペイン語ミサ (Español)
	8日（日）復活節第2主日	10:30 ～	ミサ
		15:00 ～	ポルトガル語ミサ (Português)
	15日（日）復活節第3主日	10:30 ～	ミサ
		12:30 ～	韓国語ミサ (한글)
	22日（日）復活節第4主日	10:30 ～	ミサ
		12:30 ～	英語ミサ (English)
	29日（日）復活節第5主日	10:30 ～	国際ミサ
5月	6日（日）復活節第6主日	10:30 ～	ミサ
		15:00 ～	スペイン語ミサ (Español)

※ 4月24日（水）の早朝ミサはお休みとなります。

清掃当番表（4月、5月 各ブロック輪番制）			
4月 8日（日）	ブラジルグループ	4月28日（土）	東・西ブロック
4月14日（土）	山城・峡南ブロック	5月 6日（日）	ペルーグループ
4月15日（日）	韓国グループ	5月12日（土）	中央・北ブロック
4月22日（日）	フィリピングループ	5月27日（日）	フィリピングループ